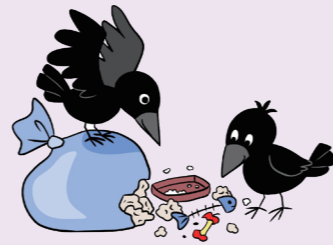


吉井あきらが
7月7日、9月8日の文化環境委員会にて質問

カラスによるゴミ散乱被害に 防鳥用ケージの活用(貸出実験)



京都市では家庭ごみの集積場所でのカラスによるゴミ散乱被害が後を絶たず、市民の皆さんは京都市より貸し出される防鳥ネットを使用し、カラスによるゴミ散乱を防止しておられますが、カラスは学習能力が高く餌となる場所を覚えており防鳥ネットの間隙から入り込んだり、くちばしでネットをめくったりしてゴミをあさるという被害が続出しています。そこで、京都市はこの度新しくごみ全体を囲うケージの導入実験を始めます。

● 1年間の導入実験を行い、下記項目について検証します

- ① ゴミ散乱被害防止の効果
- ② 収集作業への影響
- ③ 管理上の課題



おんらいん京都マラソン2021 KYOTO MARATHON 2021

開催期間	令和3年(2021年) 1月23日(土) 0:00~ 2月21日(日)23:59
申込期間	令和2年(2020年) 12月 1日(火)12:00~12月17日(木)17:00
競技方法・計測方法	スマートフォン用GPSトレーニングアプリ「TATTA(タッタ)」を利用して、開催期間内にエントリー種目の距離42.195kmを走行。制限時間はなく、開催期間中にエントリー種目の距離以上を走行すれば完走となります。



競技終了後は
参加賞・完走賞も
ございます

エントリー方法や参加料・参加賞・各種の賞についての詳細は、右記サイトでご確認ください。 <https://www.kyoto-marathon.com/>

新型コロナウイルス感染症の
一日も早い終息を願って
私も全力で
取り組んでまいります!



後援会からのお知らせ

日頃より吉井あきらの議員活動にご理解、ご支援を賜り誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の発生により日常生活が大きく様変わりし、地域でのイベントなどが中止となっております。吉井あきら後援会ではこれから冬にかけてインフルエンザとコロナウイルスの感染が懸念されている状況を鑑みて、今年度の後援会行事はすべて中止とさせていただくこととなりました。一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。

自民党 京都市議員
吉井あきら

〒607-8451 京都市山科区厨子奥若林町60-1 松本ビル2F-B号
TEL.075-501-5800 FAX.075-501-3211

ぜひ、ご覧ください

ホームページ akira-yoshii.com/

Facebook facebook.com/yoshii.akirara

Instagram instagram.com/yoshii.akira.0102

Twitter twitter.com/yoshiiakira0102



京都市議員 吉井あきら 市政報告通信

Vol.32
2020.Nov

新型コロナウイルス感染症について

世界中に猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症。お亡くなりになった方々に謹んで哀悼の意を表するとともに、病と闘っておられる皆様の日も早い回復を心よりお祈りいたします。また、医療機関をはじめ、あらゆる対応に懸命にご尽力いただいている各機関の皆様改めて感謝申し上げます。

5月に緊急事態宣言が解除されて以降も未だに収束の兆しが見えておらず、市民生活をはじめ、地域経済などに深刻な影響が生じています。

この間、感染拡大の防止に加え、行政の支援策がしっかりと市民・事業者の皆様に行き渡るよう取り組んでまいりました。



これまでの対応・支援

- PCR検査の拡充、相談体制の充実
- 妊婦を対象としたPCR検査費用の支援
- 保健所の体制強化
- 社会福祉施設等における感染拡大防止対策
- 国民健康保険料・介護保険料の減免
- 住宅確保給付金の支援対象の拡充
- 子育て世帯への臨時特別給付金の支給
- 中小企業等緊急支援補助金の創設
- 農産物の販路拡大事業
- 文化芸術活動緊急奨励金の創設

など

これからの対応・支援

様々な支援策を実施しても、市民・事業者の皆様にとって本当に意味のあるものでなければなりません。そのため、「各施策の効果についてしっかりと検証を行い、検証結果を活用することで、今後の対策をより有効なものにする」よう、9月市会において付帯決議*を付けました。

これは、我々自民党が中心となって、私が委員長を務める予算特別委員会において提案したものです。あらゆる対策を迅速かつ的確に実行し、このコロナ禍の難局を何としても乗り越えるべく、引き続き地域の皆様のお声を真摯にお聞きしながら取り組んでまいります。

*付帯決議…市に対する議会からの注文

新型コロナウイルスの影響を受ける個人・事業者の皆様に対する京都市の主な支援制度

個人向け

京都市では新型コロナウイルス感染症の影響で様々な困難に直面している方に、生活支援や相談窓口を設けています。困ったときは一人で悩まないでお住いの区役所へ連絡してください。

また、京都市情報館 (<https://www.city.kyoto.lg.jp/>) から検索できますので、そちらもご利用ください。

事業者向け (対象者:京都市内の中小企業・小規模事業者(個人事業主を含む。))

行政書士が、京都市・府・国の補助金、給付金等の支援策をご案内します。また、支援策の具体的な内容や、必要な書類や問合せ先等のアドバイスし、申請手をサポートします。(相談時間:45分程度)。

※融資や雇用調整助成金、税等に関する具体的な相談は、金融機関、労働局、税務署等それぞれの窓口でお受けします。

※申請手続の「代行」はできません。

相談日 毎週水・金曜日(令和2年10月7日~令和3年1月15日)

【対面相談】 9:30~、11:00~、13:00~、14:30(45分程度) 事前予約制

【電話相談】 9:30~12:00、13:00~15:00

※対面相談中は、対応できない場合があります。

会場 京都市役所 分庁舎 地下1階
産業観光局地域企業支援策活用推進室

申込方法 電話075-222-3378

受付時間 9:00~12:00、13:00~17:00
土・日・祝、年末年始を除く。

これからの京都



観光

市民と観光客とが気持ちよく共存できるまちづくりを目指します。

観光産業は裾野が広く、京都の重要な基幹産業の一つです。一方で、当然ながら京都に住んでおられる方の生活環境にも配慮していかなければなりません。宿泊税を活用した混雑対策など、市民と観光客とが気持ちよく共存できるまちづくりに邁進していきます。

新型コロナウイルス感染症は観光に大きな打撃を与えましたが、少しずつ回復傾向が見られるようになってまいりました。多くの方が京都にお越しになることは喜ばしいことですが、その際、一部観光地への集中を解消し市域全体に分散させることが重要です。奥深い魅力にあふれる山科をはじめ市域全体への観光客の誘客にも、引き続き取り組んでまいります。

京都市京セラ美術館
2020年5月
リニューアルオープン



撮影：来田猛



教育

充実した教育環境を創り「山科で子どもを育てたい」と思っただけのまちづくりを目指します。

人口減少社会の中、日本の未来を背負い立つ人材の育成は喫緊の課題です。全国学力・学習状況調査によると、京都市は小学校、中学校ともに全国平均を上回る成績をあげているなど、充実した教育環境を展開しています。子どもの更なる学力向上に向け、山科における小中・中高・小中高一貫校の創設を検討するとともに、多くの方に山科で子どもを産み育てたいと思っただけのまちづくりを行い、地域の活性化との好循環を目指します。



環境

豊かな地球環境創りで、市民の皆さまの生活や事業者さまの経済活動の両立を図ります。

過酷な猛暑や頻発する集中豪雨など、今まさに気候危機の時代を迎えています。世界の平均気温上昇を1.5℃以下に抑えるため、京都市は2050年二酸化炭素排出量正味ゼロを目標として掲げています。これが行政の掛け声倒れにならぬよう、豊かな地球環境を未来の子どもたちに残すべく、市民の皆さまの生活や事業者の皆さまの経済活動などとの両立を図りつつ取り組む施策を議論してまいります。

また、食品ロスの削減など環境に配慮する行動が、市民の皆様お一人お一人に浸透できるよう、身近なことからも一歩一歩取り組んでまいります。



交通

皆様の生活の足をしっかりと守っていくよう、積極的に取り組んでまいります。



「市民の生活の足」をしっかりと守る。地域の皆様と共に小金塚地域循環バスの実証運行を実現したことなど、公共交通の利便性向上は極めて重要です。市バス運行も視野に入れた山科区のバス路線の充実や地下鉄の安全対策の向上など、皆様の生活の足をしっかりと守っていくよう、引き続き積極的に取り組んでまいります。

また、国道1号の渋滞解消や生活道路への迂回車両の進入抑制等のため、山科一大津間の新たなバイパスの早期整備の実現に向けて、しっかりと取り組んでまいります。



防災

災害時の避難場所の確保に向けたホテル事業者等との協議締結の合意について

～市内のホテル・タクシー事業者と共に、地域の皆様の安心・安全を確保！～

京都市では、避難所における新型コロナウイルス感染症対策の一つとして、ホテルの空き部屋を短期間の避難場所として活用する仕組みの構築について、ホテル事業者と協議を進めてきたところ、この度、市内12箇所のホテルと協定締結に向けた合意が得られました。

また、避難場所とホテル間の移送を、通常業務に優先してタクシー事業者が担う協定の締結に向けて、一般社団法人京都府タクシー協会と合意が得られましたので、お知らせします。

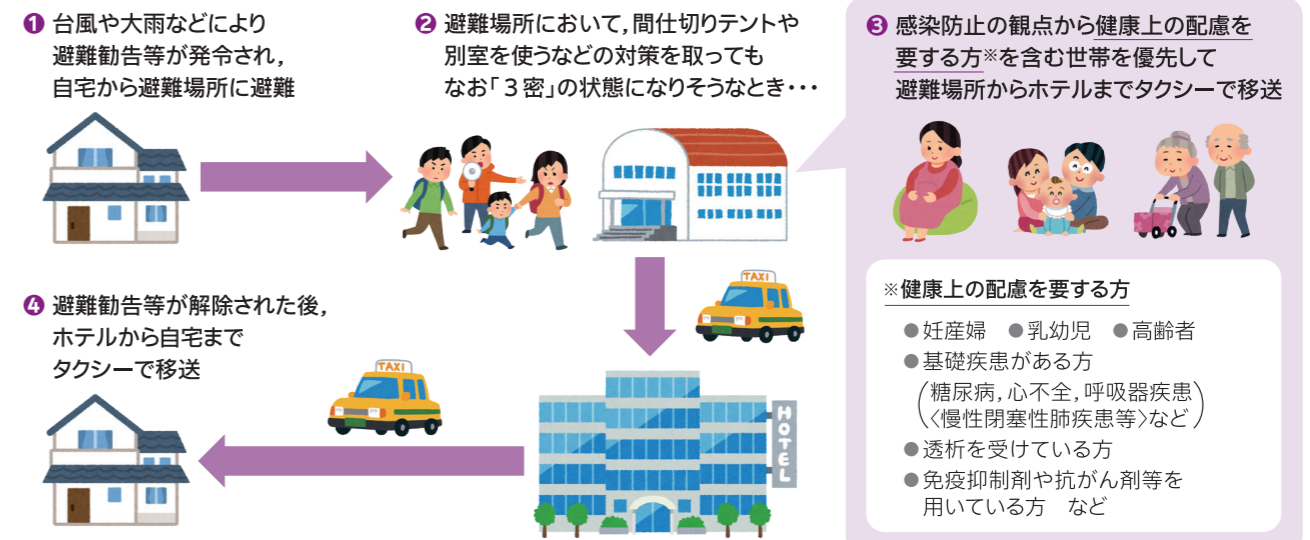
ホテル活用の概要

台風や大雨など比較的短期間の災害から逃れるための避難場所が「3密」状態となることを防ぐため、ホテルの空き部屋を追加の避難場所として活用。

タクシー事業者

一般社団法人京都府タクシー協会の会員事業者のうち、京都市内に営業所を持つ事業者にご協力をいただきます。

〈利用イメージ図〉



●ホテルでの宿泊及びタクシーの利用については、本市が費用負担するため、避難者は無償で利用できます。(ただし、ホテル滞在中の食事や電話代等は自己負担となります。)

協定締結の合意が得られたホテル

ホテル名称	所在地	客室数	ホテル名称	所在地	客室数	
グランドプリンスホテル京都	左京区岩倉幡枝町1092-2	310	アーバンホテル京都四条プレミアム	下京区四条堀川町272-6	231	
京都堀川イン	中京区姉東堀川町78-1	126	京都新阪急ホテル	下京区東塩小路町579	325	
京都ガーデンホテル	中京区円福寺町351	129	京都ブラザホテル	南区西九条蔵王町28	215	
アーバンホテル京都二条プレミアム	中京区聚楽廻南町25-5	169	ホテルエルシエント京都	南区東九条東山王町13	562	
京都山科 ホテル山楽	山科区安朱棧敷町23	100	ホテル京都エミナス	西京区大原野東境谷町2-4	59	
アーバンホテル京都五条プレミアム	下京区小泉町94	150	アーバンホテル京都	伏見区深草西浦町4-59	199	
					合計	2,575

※今後も他のホテル事業者と協議を行い、災害時に活用可能なホテルを増やしていきます。